

ほけんだより

No. 20

佐渡市立七浦小学校 保健室



感染性胃腸炎に気をつけよう

先週から稲鯨保育園で、感染性胃腸炎にかかっているお子さんが数名います。早めの休養で感染予防しましょう。うがい・手洗い、かぜの症状があるときはマスクを正しく着用し、予防に努めましょう。

1. 症状

- ・主として急激に始まる吐き気、嘔吐、下痢等になる。



2. 感染経路

- ・感染した人の便、嘔吐物から人の手を介して感染する。
- ・汚染された食品を食べて感染する。



3. 予防対策

- ・こまめに手を洗う。

石けんと流水で30秒以上時間をかけて特にトイレの後や、外から帰った後は念入りに手洗いする。

- ・タオルの共用はしない。

- ・健康状態に気をつける。

- ・汚物・吐物は適切に処理する。

- ・汚物や吐物の処理は、正しい手順で行う。

- ・アルコール消毒では十分な効果が得られない。

- ・食材はよく洗い十分に加熱する。

- ・食材の中心まで85℃で1分以上加熱する。

※裏面に嘔吐物の正しい処理方法を載せました。

お家の方へ・・・

子どもたちに嘔吐、下痢などの症状が出ていたら、登校を控えて早めに受診してください。

